

◎ 広 報

平成10年

ごじょうめ

10月

No.771

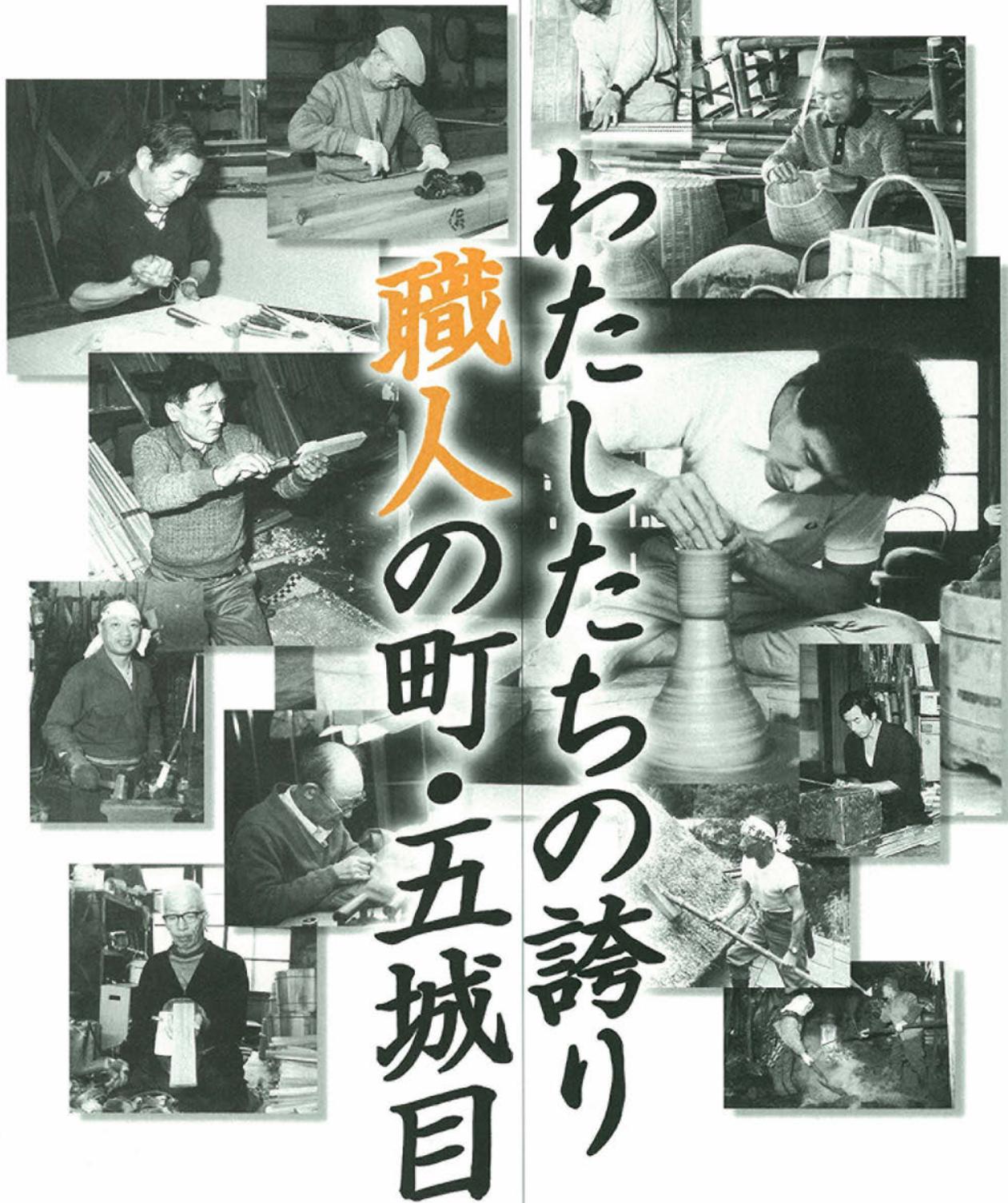


五城館には
町の物産が勢ぞろい

たんす、打ち刃物、建具、焼き物、
弓矢、お菓子、木工製品、お酒…。

みんな郷土の宝物。

五城目は
「ものづくりの町」です。



職人の町・五城目

わたしたちの誇り

私

わたらの五城目町が
全国に誇れるもの。

それは、五百年続く「朝市」と

朝市を支えてきた「人々」。

そしてもう一つ、

朝市と豊かな大自然を背景にした

「ものづくりの町」「職人の町」です。

人々の生活に

密着したもののづくりは、

いったい、いつから始まったんだろう。

これから、どうやって

受け継いでいったら良いのか…。

今回は、「中山道跡」や

「職人さん」にふれながら、

「職人の町・五城目」を

みんなで考えていこうと思います。

一原 点

古くからものづくりの町として
発展してきた五城目。
その道筋は縄文の時代から、
現在にも続いていると言える。

伝統の技

その始まりは中山遺跡

畑や田圃から 遺物がザクザク

みなさんは、土器や石器に興味を持ちませんでしたか？町内の畑や田圃から、縄目のような模様がある土器や石のやじりが出土しています。雀館公園と岩野山の間にある中山でもたくさん出土の土器のかけらや、石器が出ていました。明治時代にその中山は、発掘調査が行われ、「中山遺跡」



森山をながめ、雀館と岩野山の上に中山遺跡あります

という名で縄文時代後期から晩期までの遺跡として広く知られるようになりました。中山遺跡のごく一部は、昭和五十七年と五十八年、平成二年の三度にわたり、発掘調査が行われました。その調査でも土壇墓や土器、木器、編布などが出土し、この遺跡の価値がさらに大きくなり、全国的に注目されるようになりました。

その調査での出土品は、縄文時代の漆技術のほとんどすべてが分かるとされ、平成四年、「中山遺跡 漆工および漆工関係出土品」三十点が、県指定有形文化財・考古資料に指定されました。

全国的に価値のある中山遺跡

中山遺跡からは、漆工の製作過程が容易に想像されます。漆液をこすことに始まり、漆を入れる容器、漆の精製用の器、顔料を砕く道具、大きな土器の破片を利用したパレットの道具など。壺形、鉢形などの土器、湾弓、櫛などの製品。また、出土品は高い製

作技術も示しています。漆工の道具として刷毛やへらが出土していませんが、中山遺跡一か所、一連の漆工製作過程に関する遺物が出土していることは、大きな価値があります。

この中山遺跡からの出土した縄文漆工の高いレベルを見ると、わが国の漆工の起源を探る有力な考古資料であることがうかがえます。

そして、今では、縄文時代の漆技術を紹介するには、なくてはならない存在で、考古学を扱った本などにも中山遺跡が紹介されています。

中山遺跡周辺には、雀館古代井戸、岩野山古墳群、広ヶ野遺跡、古代城柵跡といわれる石崎遺跡などがあります。縄文中期ころから、先人の営みの跡が認められます。

中世から近世にかけて、五城目は交通の要衝・物資の集散地として「座」と「市」が始まります。そして、職人の町、特にものづくりの町として発展してきました。それは縄文漆工技術の時代から、その道筋は現在にも続いていると言えるでしょう。

発掘されたのはごく一部

中山遺跡の場所は、高崎字中泉田です。雀館公園と岩野



中山遺跡の発掘風景 区画を決め、ていねいに土を掘り進めます

山の間にあります。標高は二十坪から四十坪で、河岸段丘と周辺の水田や湿地を含みます。面積は二万平方坪で、大きな縄文遺跡です。

発掘調査が行われたのは、この広大な遺跡のごく一部だけです。天候などの悪条件が重なったにもかかわらず、たくさん貴重な遺物が発見されました。漆工関係の出土品のほかに、加工された板状のものも見つかっています。すでに、製材の技術もあつたことが考えられます。

今後、調査が進められ、新しい発見があるかもしれません。縄文のロマンは、ますます広がってゆきます。

二親しむ



ほら、土器片にふれると、縄文の風が感じられるよ

「文化の館」は、古代からの自然とのつながりを考え、これからのつきあい方を理解していただくという施設です。文化の館には、中

郷土資料館『文化の館』で 縄文の風 にふれよう

「環境と文化のむら」は、里山の自然とふれあい、その自然のもたらす恵により築かれてきた文化を学ぶことができます。広さは、約五十四畝、東京ドームの十一個分です。人と自然とのかかわりを感じられる場です。

環境と文化のむらには、むら全体の情報機能を持つ「自然ふれあいセンター」、鳥について学ぶ「愛鳥山荘」、番楽をテーマとした三十のアスレチックポイントがある「フールドアスレチックコース」、そして「文化の館」などがあります。「文化の館」は、古代からの自然とのつながり



平成7年にオープンした文化の館

山遺跡と岩野山古墳群からの出土資料などを展示しています。そして、縄文時代の漆塗りのクシや湾弓、当時の漆塗りの工程を再現した模型などを見たり、出土した土器に触れたりすることが出来ます。また、パソコンを使った、遺跡の検索や縄文時代に関するクイズなどを楽しむことも出来ます。文化の館は、この五城目に縄文の時代から人が住み、自然の中で文化を脈々と築き上げてきた歩みを振り返ることが出来ます。

深鉢形土器 ●フカバチガタドキ

漆入り深鉢形土器 底径五・二寸 高さ七・〇寸
この土器は壊れていますが、内部に漆が入っています。漆液の容器として使っていたもので、はじめから、壊れた土器を利用したものかもしれない。

編布 ●アングン

漆こし布。現存長十三・八寸。
繊維はカラムシです。普通、布類は土の中で腐食してしまい、出土例がほとんどありません。この編布は、漆をこすことに使ったので、漆が良くしみこみ、しかも、湿地の泥炭層の中にあつたことから、良い状態で保存されていました。布として、国内の出土例の中では、最大級の大きさです。また、漆をこしている形で出土し、編み方もはっきり分かります。今でも中山には、カラムシが茂っています。

湾弓 ●ワンキユウ

赤色漆塗飾弓 長さ百三十五寸 直径二・七寸
この湾弓は、全体が赤漆で塗られ、所々、三〜四寸幅の桜の皮を巻いて補強され、飾られています。

国内で出土した中では、最も古い湾弓です。大陸から直接、文化が伝わってきたことをうかがわせる遺物です。

櫛 ●クシ

赤色漆塗櫛 幅六・九寸 高さ五・三寸
この櫛は、黒漆で固定した堅いつくりで、歯は失われていました。黒漆の上に赤漆を塗っています。歯を結んだ糸が線やこぶ状のこぼこになつていて、それが装飾にもなっています。弓も櫛も重要な祭祀用具とみられます。



漆塗りのクシ (復元)



漆塗りの弓



漆をこした布



漆が入った土器



赤色漆塗り土器

imides ● イミデス

遺跡 ● いせき ▷ 過去の人類の生活、文化が残っているところ。

遺構 ● いこう ▷ 遺跡から発見された住居跡あるいは溝、穴の総称。

土壌 ● どうかう ▷ 一般に地表面を掘って造られた穴をいいます。その中に遺体を埋葬したものを土墓塚と呼んでいます。

泥炭(層) ● ていたん(そう) ▷ 低湿地の植物が年々水底に沈殿し、次第に堆積炭化した地層をいいます。木製品など、腐りやすい遺物が密閉されるので、ほぼそのままの形で、残ることが多い地層です。

考古学 ● こうこがく ▷ 過去に人類が残した一切の物質的遺産(遺跡、遺物)を通して、人類の歴史を解明する学問。歴史学の一分野。

縄文時代 ● じょうもんじだい ▷ 狩猟、採集などの生産活動を基盤に、竪穴住居の集落を営み、石器、骨角器、木器、土器をつくって生活した時代。紀元前2000年ころ、大陸から稲作文化が流入して縄文時代は終わったとされています。

東京でも中山遺跡が話題になりました



中山遺跡はまれにみるすばらしい遺跡です

東京都大田区立
郷土博物館学芸員

清水久男さん

五城目町の中山は、国内でもまれにみるすばらしい遺跡です。学術書や日本の縄文時代のことを取り上げている本などにも、必ずと言っていいほど紹介されています。

この中山遺跡からは、縄文時代の漆塗りの製作過程で使われたほとんどの道具と、その製品が出土しています。

この夏、この貴重な出土資料をお借りし、「製作工程の考古学」展に展示し、縄文時代の漆塗り技術を紹介させていただきますました。都内の方々にも、評判は上々で、考古学ファンや考古学を研究している方々は、特に「赤漆」の精製過程に注目していました。

「九月から十一月三日までは、北海道でも中山からの遺物が展示される」とも聞いています。

本当に全国的に貴重なものです。

職人の町歴史年表

縄文時代から始まった物づくりは職人の町の発展に続いていきます。町は「座」と「市」によって、彩られてきました。

1995	1955	1915	1908	1907	1896	1840	1808	1801	1775	1747	1697	1688	1645	1625	1598	1589	1587	1495	1338	
平成7年	昭和30年	大正5年	大正4年	明治41年	明治40年	明治29年	天保11年	文化5年	享保元年	安永4年	延享4年	元禄10年	元禄元年	天保2年	寛永2年	慶長3年	天正17年	天正15年	明応4年	延元3年
朝市五百年祭を行う。	合併により、新五城目町が発足する。	指物職人組合が結成される。	五城目電気(株)、送電を始める。	製材を始める。	五城目木材が動力による丸鋸材を始める。	このころ、瀬戸座が廃業したとされる。	野村から五十目村に移る。	五十目村が五城目町となる。	このころ、瀬戸座が廃業したとされる。	五城目材材が動力による丸鋸材を始める。	五城目電気(株)、送電を始める。	指物職人組合が結成される。	合併により、新五城目町が発足する。	朝市五百年祭を行う。	朝市五百年祭を行う。	朝市五百年祭を行う。	朝市五百年祭を行う。	朝市五百年祭を行う。	朝市五百年祭を行う。	朝市五百年祭を行う。

三守る

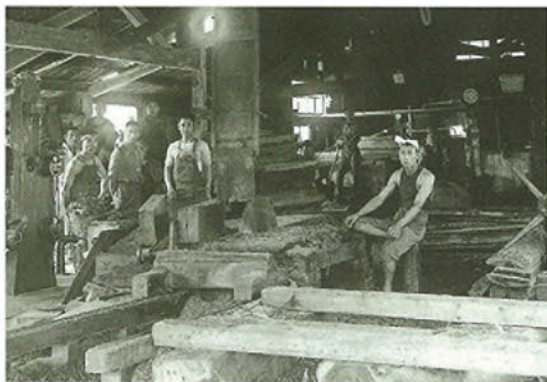
むかしむかしから

職人の町

職人団地

ごじょうめ

五十目（今の五城目）には、その昔、瀬戸座、金屋座、線香座のほかにも、ものづくりの座は、鍛冶工座、油座、紙漉座があり、また、家具づくり、建具づくり、建具づくりの指物師、製材をする木挽き職人、木羽職人、桶職人、ロクロ師、下駄職人、塗り師、鋸鍛冶職人、畳職人、駄菓子職人、飾り職人などが、それぞれの細工場、工房、小屋をかまえていました。



明治時代の製材工場。木挽き職人がたくましい

江戸時代末の文久年間作の「秋田藩産物番付」に「潟うお」（八郎潟産の魚）や「五十目くら」がランクされています。馬場目など、五十目周辺は馬産地なので、五十目くらの名は高かったことが想像されます。ほかには、五十目には多く、地名に「鞍刺し小路」があるのは、

職人団地をつくっていたからです。五十目にはさまざまな職人が物づくりに励んでいました。

城下・久保田以上のものづくりの町

江戸時代後期、寺子屋で使った教科書の一つに「秋田往来」があります。これには羽州街道をたどり、秋田藩内の村や町の様子を紹介されています。五十目の記述は、城下の久保田より詳しく書かれています。そして、その部分を読むと、在郷町の町並みから商売、諸職が分かります。五十目が浮かび上がってきます。

五十目の部分に出てくる、職人を抜き出してみると、「木挽、仕立物、傘張、塗物、料理人、染屋、桶屋、下駄屋、足駄屋、鍋屋、酒杜氏、煙管張、石切、織物、壁塗、髪結、土瓦、鍛冶、鋳物師、硝子細工、椀銅卵、大工、職人、柳挽き、餅屋、畳刺、額刺、鍋の錆懸、竹輪懸屋、箔引、羽針屋」などがあります。今よりも、多種多様な職人がいて、働き、久保田以上の「ものづくり」の町であったことがうかがえます。

ほかの町にない、 職人の町・五城目を残したい

町の子どもたちからのメッセージ

職人さんのいる五城目をどう思いますか？
職人さんを残すにはどうしたらいいですか？
五城目第一中学校の二年生に聞いてみました。



職人さんやまちづくりのお話をお聞きした五一中の2年生
写真左から、伊藤美智香さん、原田菓子さん、本間五月さん、渡邊慎一くん、千葉想大くん、佐藤幸穂くん

職人町の灯を 絶やすまい

伝統工芸技能後継者育成事業がスタート



伝統工芸士・家具職人
五城目木工所(有)
鳥井善正さん
(65歳・大川)

伝統工芸士・建具職人
小川木工所
小川秀雄さん
(65歳・中川原)

伝統工芸士・家具職人
興真木工所
渡辺琢智さん
(74歳・田町)

伝統工芸士・桶樽職人
村上桶樽
村上幸蔵さん
(76歳・新町)

伝統工芸士に 六人を認定

町では、町の伝統工芸技能の後継者を育成し、その技能を守り、発展させるため、伝統工芸技能後継者育成事業をスタートさせています。この事業は、技を伝えようとする職人を「伝統工芸士」に認定し、その後継者が現れた場合、双方に支度金、後継者には奨励金を支給するというものです。

このほど、伝統工芸士に認定されたのは、御矢師(有)永澤弓具永澤則明さん(五十七歳・築地町)、鍛冶職人 小玉鉦正刃物工業 小玉正太郎さん(七十七歳・田町)、家具職人 五城目木工所(有) 鳥井善正さん(六十五歳・大川)、家具職人 興真木工所 渡辺琢智さん(七十四歳・田町)、建具職人 小川木工所 小川秀雄さん(六十五歳・中川原)、桶樽職人 村上桶樽 村上幸蔵さん(七十六歳・新町)です。

そして、御矢師・永澤さんには、渋谷謙二さん(十九歳・天王町)が、鍛冶職人・小玉さんには、布川滋さん(二十八歳・神奈川県出身)が後継者(研修生)として弟子入りし、名人の技を身につけようと、修行に励んでいます。

職人さんが 住みやすい環境を

佐藤 幸穂くん

名人がいなくなれば、その技を伝える人もいなく、ものづくりはなくなる。

職人さんが仕事をしやすいような環境を整えたいのではないかと。そんなまちづくりはできないか？

職人さんは 仕事が厳しそう

千葉 想太くん

職人の町だから、職人が消えてほしくない。

でも、職人さんは仕事もきつく、大変そうに見える。だから、楽な仕事に移り、後を継ぐ人も少ないのでは？

町の人の手で 伝統を守りたい

渡邊 慎一くん

将来にも、職人の「技」は残さなければならぬ。

町の職人さんの技は、町の人で守っていくのが理想です。

五城目を 職人さんで自慢

本間 五月さん

五城目のように職人さんがたくさんいるといころはほかにはないのではないかと？

物づくりの仕事は、だれにでもできることではないので、自慢していいと思う。

もっと、 PRが必要

原田 葉子さん

職人さんの灯が消えるのは、寂しい。ずっと、職人の町であってほしい。

町の職人さんのことをもっともっと、みんなに知ってもらいたい。

良いものは 手づくりの品

伊藤美智香さん

気持ちのこもった職人さんの手作りのものがあると、良い品物が手に入らなくなる。

全国に五城目の職人をアピールしていったらどうでしょうか？

四、伝ふる

次代へ継ぐ 伝統の技

職人気質ここにあり

小玉鉦正刃物工業

60年余り 鍛冶職人ひとすじ

「カンカンカンカンッ！」ハンマーが一定のリズムで鉄を打つ。そのかたわらで、

「オレも七十七歳。八十歳まで続けられるかわからないから、工場を閉じる準備を少しずつ始めていたよ」と笑いながら話す、小玉正太郎さん。

小玉さんは、十五歳のとき、同じ町内の荒川さんに弟子入りし、鍛冶の基礎を学びました。終戦後、昭和二十三年に現在の場所で鍛冶屋を始めました。その後、奥さんのキミさんと結婚されました。工場の奥の部屋には、奥さんと二人で作業をしている写真が飾られています。

左から、
鍛冶職人の技術を学ぶ布川滋さん、
伝統工芸士でもある親方・正太郎さん、
奥様のキミさん



すごくうれしがっています。そんなことが口コミで広がり、お客さんが増えていきました」と正太郎さんの背中を見守ってきたキミさんが、にこやかに話してくれます。

鍛冶職人にも きびしい環境

「最近では、どこでも、刃物が手に入られる。手づくりにかかわる人も少なくなってきたよ。どんな種類の刃物でもつくれるが、売れるものとなると少ない」と小玉さん。また、鉄を熱するための、「良質の石炭が手に入らなくなってきた」とも言います。鍛冶屋さんに対する環境は厳しいようです。「趣味なんて特にない。職人は仕事一筋」と言いきります。ここにも職人の誇りと心意気を感じさせてくれます。今年、神奈川県出身の青年



が、鍛冶職人の世界へ飛び込みました。布川滋さん（二十八歳）です。「ものづくりが好きで、ものづくりを仕事にしたかった」。すでに、職人であることを感じさせます。

小玉さん、まだまだ、工場は閉じられません。かまどの火は燃え続けます。



親方といっしょに熱い鉄を打つ布川さん



工房にみなさんが勢ぞろい、後列左から明久さん、今村博道さん、基さん、渋谷謙二さん、中列左からゆきさん、志帆さん、佐藤優子さん、小玉真由美さん、山田芳子さん、前列左から、繁明さん、則竹さん、則明さん（伝統工芸士）

東北で唯一の御矢師一家 (有)永澤弓具

古くからの技法を 伝える御矢師

森山を目の前に望む、矢づくりの工房「御永澤弓具」は、まるで弓道場のようで、弓を引くときのように「漂」とした空気が漂っています。

永澤家の先代は、伊達藩おほかえの御矢師でもありました。東北で唯一、古くからの技法を今に伝え、伝統ある弓矢をつくり続ける十代目・則竹（本名・政治郎・八十七歳）さんは、この道七十四年の達人。

「一本の矢をつくるには、八十五もの工程を必要とする。その一工程、一工程すべてに気を抜くことはできない。心と技をもって、後世に、歴史の証となるような矢を残したい」と語ります。

家族・弟子たちで 伝統を引き継ぐ

則竹さんの息子さん・則明さん（五十七歳）、繁明さん（五十六歳）ご兄弟も「伝統あ

る御矢師をいつまでも守り続けたい」と語ってくれました。その姿を見て、則竹さんのお孫さん・明久さん（二十六歳）、基さん（二十六歳）も矢づくりを始めます。

基さんは「自分が納得し、使う人が喜んでもらえるようなものをつくりたい」と話します。

この春、御矢師の門をたたいた青年がいます。渋谷謙二さん（二十歳）です。渋谷さんは高校のときに弓道を始め、永澤家の矢に魅せられました。一度は、普通に就職したものの、矢が持つ魅力を忘れることができず、何度も断られながらも、弟子入りし、修行することになりました。「矢づくりの仕事は難しい。でも、好きなことをしている今がたまらなく楽しいんです」と笑顔で語ります。

使ってこそわかる 本物の良さ

十月二十五日からの神奈川国体・弓道大会に県代表で出



場する菅原善行さん（新畑町・三十三歳）が愛用している矢は、永澤家の手によるものです。好成績を願って、菅原さん用の羽根がつけられています。

則竹さんの手で作られた矢は、まるで美術品のようです。しかし、「飾りものをつくるのではない。私の気持ちを込めてつくっている。その気持ちを受けとめ、使い込んでもらいたい」と則竹さんは力強く語ります。使ってこそ、本物の良さがわかる伝統の技です。

守り続けたい、この伝統を。



長年培った技を引き継ぐ

全開!!



↑走る。くぐる。跳ぶ。障害物競走。



↑ボクも がんばるぞー!



↑ゴール! 疲れたけど、うれしい瞬間2連発



↑応援部門も優勝・湯ノ又町内会



↑手をつないで、ラブラブ

年代別リレーは好(迷)レースを展開



風船がかわいそう?!

↑転んでもすぐ立つ

全町体育祭の上位成績

- 優勝 湯ノ又町内会
- 準優勝 館越町内会
- 第3位 浅見内町内会
- 第4位 町村町内会
- 第5位 下山内町内会
- 第6位 今町町内会

町内対抗総合体育大会の上位成績

- 優勝 湯ノ又町内会
- 準優勝 館越町内会
- 第3位 脇乙町内会
- 第4位 黒土町内会
- 第5位 富田町内会
- 第6位 下山内町内会



↑小学生だって負けないぞ



↑日ごろ鍛えた腕前を披露

みんな イッショウケンメイ ガンバリマシタ。

第32回全町体育祭

元気なまちづくりに町民パ

9月13日、五城目小学校グラウンドで、全町体育祭が行われました。
子どもから、おじいちゃん、おばあちゃんまでみんながスポーツを楽しみました。



↑町内一の力持ち・佐々木繁雄さん(岡本1区)



↑力走・テッドヒート



↑的をめがけて、ねらいを定めて



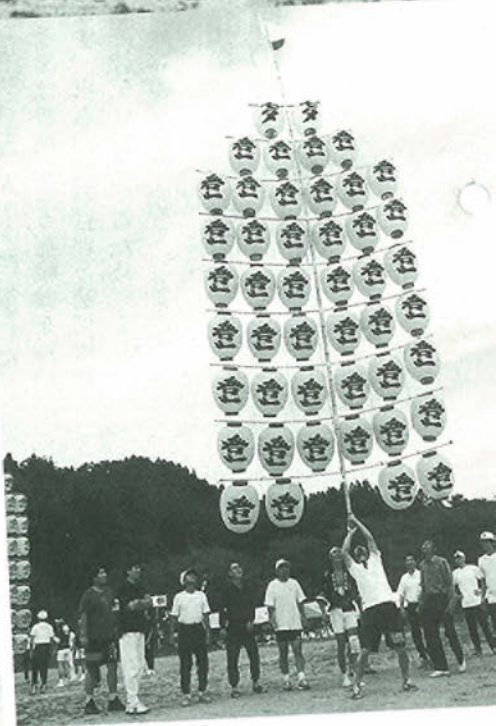
↑真剣に走る運動会でもあります



世代をこえて、心はひとつ



↑お母さんたちのマスゲーム おみごと



↑お昼休みは竿灯にも挑戦

9年度決算・10年度補正予算など 28議案を認定・可決・同意

9月町議会定例会

平成十年第三回町議会定例会が、九月十日から二十八日までの日程で開催され、九年度各会計決算や十年度補正予算など二十八議案が認定・可決されました。

本会議では、町長からの行政報告があり、その後、七人の議員から教育、産業、建設、総務などの各分野について、一般質問が行われました。

●町長提出議案（抜粋）

▽十年度一般会計補正予算（二億六百五十七万九千九百円の追加補正。補正後の累計は五十六億七千二百九十八万八千円となります）の主なもの

・六月二十六日、八月七日に発生した農業用施設、林道施設などの災害復旧事業に
一億四千三百八十九万三千円の増

・園芸農家に対する補助金に
八百七十七万七千円の増

・転作奨励品目の補助金に
八百五十七万四千円の増

※九年度各会計決算の状況は十四頁十五ページをご覧ください。

▽任期が満了する人権擁護委員に小野一二さん（田町・六十九歳）を再び推薦することが同意されました。

9月議会 町長行政報告 (抜粋)

産廃最終処分場建設は 好ましくない方向 企画振興関係

産業廃棄物最終処分場のプロジェクト委員会では、四月以来、町として多方面の検討を重ねてきました。この委員会としての方向は、産業廃棄物最終処分場の必要性については、十分理解しますが、一般的には、この施設や長い将来においての環境汚染などの不安があります。このため、委員会としては、「好ましくない」との考え方でまとめる方向です。なお、この委員会からの最終報告を待って、町行政としての最終的な方向を決定します。

引き続き納税意識が 高まるよう努力 税務関係

平成九年度の町民税、固定資産税、国民健康保険税などの収入額は十二億七千三十四万円です。全体の収入率は、八八・二四割となっています。平成六年度の収入率は九一・一四割、七年度八九・九六割、八年度八九・三六割と年々低下の傾向です。

九年度は、助役を本部長に「滞納一掃推進本部」を設置し、未納

者を対象とした特別臨時戸別徴収を、全職員で昨年十一月から今年三月末日まで、さらに、今年五月と行い、対処してきました。

五月末での未納額一億六千万円余りの解消に向けて、現在、未納者の所得状況、生活状況、資産状況を把握し、催告状の交付、納税意識を高めることに努めるなど、未納者一掃に全力を傾けています。ご理解をお願いします。

無料の基本検診 二千三百三十三人が受診 福祉保健関係

保健事業の一つとして、早朝検診を七月一日から二十九日まで実施しました。基本検診は二千三百十三人、大腸検診は千七百四十三人、胃部検診は千六百五十二人、結核検診は二千六十四人、泌尿器検診は四百四人、婦人病検診は延べ一千二百十二人が受診しました。今後は骨粗しょう症検診を行います。自らの健康管理と適切な医療の確保に役立てるため、より一層検診の意識を高めていきます。

企業経営に役立てる 県の補助・二社が該当 商工観光関係

県のテクノサテライト企業育成

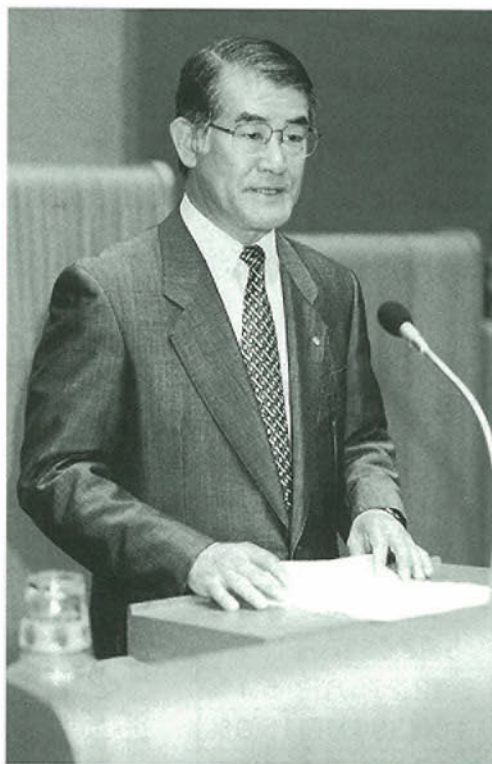
事業は、町内の二社が採択になったとの決定通知がありました。研究開発事業の工所用ゲートの改良とヤマビルの集積開発を実施している会社です。特に、ヤマビルについては、地域住民の生活を脅かす事態になっているのが現状です。今回の開発は、ヤマビルが反応する成分のガスを発生させ集積装置で撃退するもので、その成果と一日も早い実用化を期待しています。

薬剤を散布し ヤマビル駆除を実施 農林関係

転作の実施状況は、転作目標面積四百七十七・四九畝に対して、四百八十九・三五畝の実施で、その達成率は、一〇二・四八割となっています。「全国とも補償」地



19日間の日程で行われた9月議会



6月以降の
町の確かな歩みを
報告する佐藤町長

域とも補償」制度への加入状況は、対象農家戸数千二百九十七戸のうち、一千二百六十八戸が加入しました。

新規事業のヤマビル被害防止総合対策事業は、馬場目地域の集落周辺のヤマビル駆除のため、町内会単位に薬剤を配付し、地域の方々から薬剤散布していただきました。林道や作業道の駆除は、町が業者に委託して、八月から九月にかけて薬剤を散布しました。報告では、散布直後の効果は大変良いとのことですが、今後、県と協議をしながら生息や個体調査をし、効果の程度を把握していきます。

工事の発注状況は、上山内地区農業集落排水事業管路施設工事三件が入札され、現在、十二月十日の工期内完成を目指し工事が進められています。林道猿田沢線開設工事、林道上滝ノ下線改良工事も、入札し、工事が進められています。

9月議会 町長 行政報告

集中豪雨の被害額は 推定九千九百万円

建設関係

六月二十五日と二十七日と八月六日と八日、八月十一日と十二日の集中豪雨で、二十か所の災害が発生し、推定被害額は九千九百万円となっています。国の査定を控え、事業費が決定すると早期に災害復旧工事できるよう準備を進めています。

工事の発注状況は、七月八日に道路区画線標示工事、山田沢住宅北線側溝改良工事、町田旧県道線舗装改良工事、岡本川崎線舗装工事、八月二十四日には古川町線側溝改良工事、昭辰町線側溝改良工事、恋地中丁線側溝改良工事がそれぞれ入札され工期内完成を目指し、工事が進められています。公園事業の雀館公園整備事業と戸村堰緑道整備事業は、八月二十四日

に入札され、工事を進めています。公共下水道事業は、山手線沿線と、山手線から小学校通り、それに県道真坂五城目線神明前通り沿線の三工区の入札を九月三日に行いました。

生徒の悩み相談などの 心の教室相談スタート

学校教育関係

政府の総合経済対策の補正事業の一つとして、「心の教室相談員」活用調査研究委託事業が決定し、今年十月からスタートすることになりました。

わが町の場合は、五城目第一中学校に男女各一人の「心の教室相談員」を置きます。そして、生徒が心のゆとりを持てるような環境を提供するよう、生徒の悩み相談、話し相手となり、地域と学校の連携の支援などを行います。

職員一人を 救急救命士に養成

消防関係

八月七日と十一日の集中豪雨は一時間に三十ミリ前後の降雨がありました。当町でも、道路や田畑の冠水、住家の床下浸水、平ノ下・浅見内では土砂崩れなどが発生しました。消防団員が素早く出動するなどして被害を最小限に止めています。今後も降雨による地盤のゆるみなど、十分注意していきます。

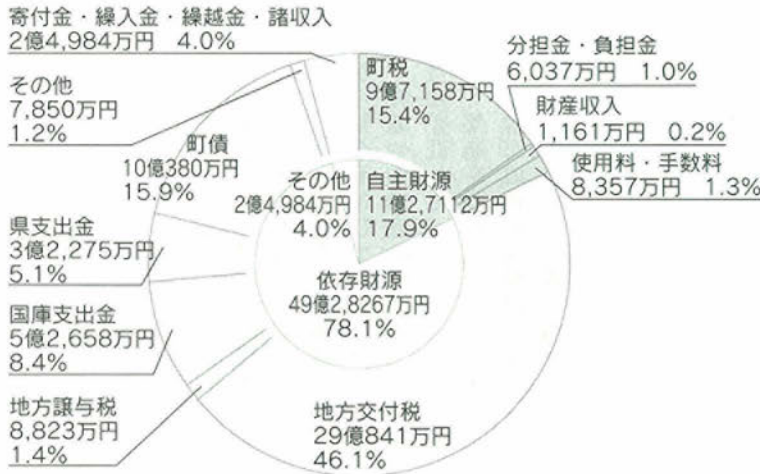
救急救命士が年々増加しつつあり、救急救命士の養成が急務となっています。今年度、十月八日から職員一人を東京研修所に入校させ、救命士養成に努めます。

県では「救命率全国一」を目指しています。当町でも、町民の救命率の向上を図り、安心して生活ができるよう救命啓発活動に取り組みます。

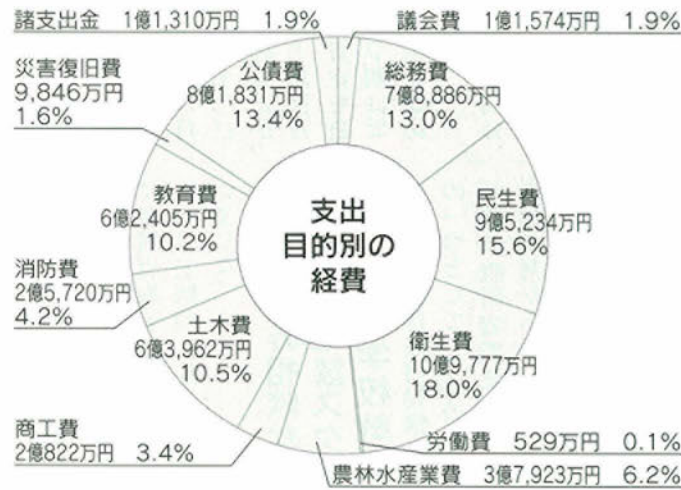
町長の主な予定 (10月)

- 4/五城目・上小阿仁駅伝競走大会
(広域体育館前～上小阿仁村)
- 7/教育振興大会(町民センター)
/男鹿南秋広域廃棄物対策協議会
(秋田市)
- 10/千代田区民体育大会(千代田区)
- 12/全国地域安全運動キャラバン・
メッセージ伝達(役場前)
- 13/広域市町村長会議(秋田市)
- 16/町功労者誕生祝い(畠山豊様・
落合)/介護保険制度トップセ
ミナー(秋田市)
- 20/町村会行政連絡会議(秋田市)
- 23/千代田フェス(千代田区)
- 25/朝市五百年記念マラソン大会
(雀館運動公園)
- 29/町功労者誕生祝い(畑澤一視
様・湯ノ又)/町内会長会視察
研修(福島県)

社会資本の整備などに60億9,819万円 躍進・五城目のまちづくり



町の収入 63億522万円



町の支出 60億9,819万円

項目	金額	割合
町税	9億7,158万円	15.4%
財産収入	1,161万円	0.2%
分担金・負担金	6,037万円	1.0%
使用料・手数料	8,357万円	1.3%
地方交付税	29億841万円	46.1%
地方譲与税	8,823万円	1.4%
国庫支出金	5億2,658万円	8.4%
県支出金	3億2,275万円	5.1%
町債	10億380万円	15.9%
その他	7,850万円	1.2%
寄付金	42万円	0.01%
繰入金	1,299万円	0.2%
繰越金	1億8,645万円	3.0%
諸収入	4,997万円	0.8%
収入合計	63億522万円	100%

項目	金額	割合
議会費	1億1,574万円	1.9%
総務費	7億8,886万円	13.0%
民生費	9億5,234万円	15.6%
衛生費	10億9,777万円	18.0%
労働費	529万円	0.1%
農林水産業費	3億7,923万円	6.2%
商工費	2億822万円	3.4%
土木費	6億3,962万円	10.5%
消防費	2億5,720万円	4.2%
教育費	6億2,405万円	10.2%
災害復旧費	9,846万円	1.6%
公債費	8億1,831万円	13.4%
諸支出金	1億1,310万円	1.9%
支出合計	60億9,819万円	100%

平成九年度の決算が、九月議会で認定されました。町が行っているいろいろな仕事は、私たちが納めている税金や国、県からの補助金などでまかなわれています。決算は、まちづくりのために一年間、どのようにお金

が入ってきて、そしてそのお金をどのように生かされたかをまとめたものです。言い換えれば、みなさんの一年間分の家計簿をまとめたようなものです。

おかげさまで 黒字決算

収入のグラフを見ると、九年度の収入は前年度に比べて四億二千九百二十万九千円増えて、総額で六十三億五千二百二十万円。町民一人当たりになると四十六万六千一百二十一円のお金が町に入ってきました。

収入は町独自で調達できる「自主財源」とそれに頼る「依存財源」の二つに分けることができます。みなさんから納めていただいている町民税や固定資産税は自主財源で、町の収入の十七・九割を占めています。また、「地方交付税」や「町債」など国や県からお金をもらい、まちづくりに役立っています。これが「依存財源」です。依存財源は町の収入の七十八・一割を占めています。

支出は、使われるお金の目的によって、衛生費や民生費などに分けられます。

九年度の主なお金の使い道は、鬼品沢の「一般廃棄物埋立処分場」の建設に八億七十一万円。岩野高崎線などの道路整備に一億五千七百八十八万円。林道の整備に六千九十一万三千円。町債の返済に八億千八百三十万七千円などでした。

今後引き続き、住みよいまちづくりに努力しています。

9年度 決算報告

老人訪問看護事業特別会計

歳入 3,729万5,928円

歳出 3,403万2,672円

家庭にいるお年寄りや障害のある方を訪問し、看護するために使われました。



森山荘特別会計

歳入 1億1,561万3,435円

歳出 1億1,476万8,379円

町立養護老人ホーム森山荘の管理、運営のために使われました。



観光施設管理運営特別会計

歳入 7,599万3,452円

歳出 7,586万6,848円

五城館や恋地山荘、赤倉山荘などの管理運営のために使われました。



国民健康保険特別会計

歳入 8億8,512万2,264円

歳出 8億4,711万7,225円

自営業の方や退職された方の医療費を給付するために使われました。



老人保健(医療)事業特別会計

歳入 16億4,957万3,837円

歳出 16億4,952万3,743円

70歳以上のお年寄りの医療費をまかなうために使われました。



農業集落排水事業特別会計

歳入 5億2,706万1,977円

歳出 5億2,620万8,868円

都市計画区域以外の下水道の整備のために使われました。



下水道事業特別会計

歳入 5億9,390万3,007円

歳出 5億9,030万 687円

環境を守る公共下水道の整備や汚水処理のために使われました。



簡易水道事業特別会計

歳入 2,607万3,999円

歳出 2,198万5,591円

上水道区域以外の七つの水道の管理運営のために使われました。



水道事業会計

(収益的支出) 1億9,202万1,511円

(資本的支出) 2億4,081万8,613円

安心して使える水を供給するために使われました。



9年度の主な事業

◆企画振興課

- ・朝日放送五城目の中継局設置事業
.....4,523万円
中継局を設置し、地域間の情報格差をなくすことに努めました。

◆総務課

- ・町例規集整備事業.....1,178万円
例規集を改め、新しい例規集を整備しました。

◆町民生活課

- ・埋立処分場建設事業.....8億71万円
平成8年度・9年度の2か年で一般廃棄物埋立処分場を建設しました。

◆福祉保健課

- ・児童館まつり、夏休み親子ふれあいキャンプ.....731万円
子どもたちの健全育成に役立てました。

◆農林課

- ・猿田沢線林道建設事業.....3,891万円
琴丘町、二ツ井町に抜ける短絡路線として、林道を整備しました。

◆商工観光課

- ・きゃどっこまつり.....1,300万円
全国和太鼓競演会、きゃどっこ音頭踊り、パレードなどが行われ、約2万人が楽しみました。

◆建設課

- ・岩野高崎線改良舗装工事.....7,686万円
通学路や生活道路として町道を整備しました。

◆消防本部

- ・防火水槽築造工事.....1,161万円
消防施設整備計画に基づき、防火水槽を整備しました。

◆学校教育課

- ・コンピュータ導入事業.....643万円
新学習指導要綱に基づき、教育用コンピュータとインターネットを整備しました。

◆生涯学習課

- ・広域体育館第二体育室電動カーテン設置工事.....548万円
今後の文化活動の中心として、第二体育室に電動カーテンを設置しました。

特別会計・企業会計決算状況

町職員の給与の現状

町職員の給与の実態を町民のみなさんに知っていただくため、その現状を紹介します。(役場総務課)

当町職員の給与は、人事院や県人事委員会の給与勧告、他の地方公共団体との均衡を考えたながら、町議会の審議を経て、条例で定めることになっています。

また、その給与水準は、総合的な給与水準の比較の方法で用いられているラスパイレース指数でみると、代表的な職種である一般行政職で、この数年間徐々に向上はしているものの、他の地方公共団体と比較し、依然低い状況にあります。



1.ラスパイレース指数

(代表的な国家公務員の俸給を基準(100)としています。)

①町のラスパイレース指数の推移

年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度(見込み)
ラスパイレース指数	79.3	80.8	82.0	81.9	84.1

②近隣町村との比較(9年度の指数)

町村名	昭和町	八郎潟町	飯田川町	天王町	井川町	若美町	大潟村
ラスパイレース指数	84.1	83.5	82.5	86.4	82.3	90.8	90.9

2.人件費の状況

9年度の普通会計決算歳出額に占める人件費の割合は、次のとおりです。

住民基本台帳人口(10.3.31)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)	参考 10年度の人件費率
13,346人	62億3,915万円	14億6,593万円	23.5%	25.2%

(注)人件費には特別職に支給される給料または報酬が含まれています。

3.職員給与費の状況

平成10年度の一般会計当初予算の職員給与費は、次のとおりです。

職員数 A (10.4.1)	給与費				1人当たり給与 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
178人	6億3,631万5千円	1億4,247万9千円	3億7,751万円	10億4,831万5千円	588万9千円

(注)この予算には老人ホーム、水道、下水道、農業集落排水事業の職員は含まれません。また、職員手当には退職手当、児童手当を含みません。

4.職員の平均給料月額、平均年齢の状況

(10年4月1日現在)

区分	平成10年4月1日		平成9年4月1日	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	300,539円	43.8歳	292,718円	43.8歳
技能労務職	267,300円	53.1歳	265,780円	53.3歳

5.職員の初任給の状況 (平成10年4月1日現在)

初任給の月額と採用から2年を経過した時点での給料月額は、次のとおりです。

区分	一般行政職				技能労務職
	大学卒(上級)	短大卒(中級)	高校卒(初級)	高校卒	
初任給	173,000円	150,500円	140,700円	137,300円	
採用2年経過時給料額	187,000円	162,500円	150,500円	146,900円	

6.職員の経験年数別、学歴別平均給料月額

(平成10年4月1日現在)

一般行政職で、経験がおおよそ15年、20年の職員の平均給料額は、次のとおりです。

区分	大学卒	短大卒	高校卒
経験年数約15年	281,900円	242,200円	223,700円
経験年数約20年	318,300円	273,700円	270,500円

(注)経験年数は、採用前に民間企業に勤務した期間等がある場合にはその期間を換算し、これを採用後の勤務期間に加算した年数です。

7.一般行政職の級別職員数の状況 (平成10年4月1日現在)

本町には、2種類の給料表があります。代表的な職種である一般行政職に適用されている行政職給料表のそれぞれの級ごとの代表的な職務と、その職員数、構成比は、次のとおりです。

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	課長	課長補佐 主任補佐 主任補佐	課長補佐	主査 係長 係長	係長 主任	主任	主事	主事	
平成10年度職員数	6人	18人	10人	24人	27人	30人	12人	6人	133人
およびその構成比	4.5%	13.5%	7.5%	18.1%	20.3%	22.6%	9.0%	4.5%	100%
平成9年度職員数	5人	16人	13人	22人	31人	31人	13人	5人	136人
およびその構成比	3.7%	11.8%	9.5%	16.2%	22.8%	22.8%	9.5%	3.7%	100%
平成8年度職員数	7人	16人	11人	14人	37人	31人	15人	6人	137人
およびその構成比	5.1%	11.7%	8.0%	10.2%	27.0%	22.6%	11.0%	4.4%	100%
平成7年度職員数	5人	18人	16人	15人	26人	37人	19人	7人	143人
およびその構成比	3.5%	12.6%	11.2%	10.5%	18.2%	25.8%	13.3%	4.9%	100%

8.職員手当の状況

①期末・勤勉手当 支給割合は、国と同じ割合で、次のとおりです。

区分	6月期	12月期	3月期	計
期末手当	1.6月分	1.9月分	0.55月分	4.05月分
勤勉手当	0.6月分	0.6月分	一月分	1.2月分

②退職手当 退職手当は、退職したときの給料月額に、退職理由勤続年数による一定の支給割合を乗じて支給されます。

区分	最高限度	勤続20年	勤続25年	勤続30年	※平成9年度一般職員退職者の支給平均額は、25,298,200円となっています。
自己都合	60.0月分	21.0月分	33.75月分	41.25月分	
勤災・定年	62.7月分	28.875月分	44.55月分	54.45月分	

③時間外勤務手当 過去2年間の時間外勤務手当は、次のとおりです。

平成9年度	支給総額		16,665,212円
	職員1人当たり支給年額	職員1人当たり支給年額	127,215円
平成8年度	支給総額		17,398,208円
	職員1人当たり支給年額	職員1人当たり支給年額	132,811円

④扶養手当・住居手当、通勤手当の月額

扶養手当	配偶者の分	16,000円
	配偶者以外の2人までの分	5,500円
	配偶者が扶養でない場合1人につき	6,500円
	配偶者がいない場合、1人につき	11,000円
住居手当	借家の場合の支給限度額	27,000円
	持ち家の場合の支給額	2,500円
通勤手当	交通機関利用の場合の支給限度額	45,000円
	自動車等利用の場合の支給限度額	20,900円

9.特別職の給料等の状況

町長、議会議員などの特別職の給料と報酬は次のとおりです。

区分	給料(報酬)月額	区分	給料(報酬)月額	期末手当
町長	870,000円	議長	295,000円	6月期 1.6月分
助役	650,000円	副議長	258,000円	12月期 1.9月分
収入役	608,000円	議員	247,000円	3月期 0.55月分
教育長	537,000円			計 4.05月分

10.職員数の状況

町の各部門の職員数は、次のとおりです。

区分	職員数				対前年増減数	
	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成9年度	平成10年度	
議会	2	2	2	0	0	
総務企画	39	38	38	△1	0	
税務	10	10	9	0	△1	
民生	35	34	33	△1	△1	
衛生	12	12	12	0	0	
農林	15	14	14	△1	0	
商工	7	7	6	0	△1	
土木	12	12	12	0	0	
小計	132	129	126	△3	△3	
特別職	24	25	25	1	0	
消防	28	28	28	0	0	
小計	52	53	53	1	0	
普通会計	184	182	179	△2	△3	
水道	7	7	7	0	0	
下水道	3	3	3	0	0	
その他	6	6	6	0	0	
小計	16	16	16	0	0	
合計	200	198	195	△2	△3	

※職員数は、地方公務員の身分を有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除きます。

主な日程

スポーツ

- 第11回NHK杯全県小学校選抜水泳大会
……………11月1日・温水プール
- 第42回全県森山登山競技会
11月3日・雀館運動公園スタート

秋の食味

- だまこもち、おやきもち、手づくり漬物、みそたんぽ
……………10月31日・11月1日・11月3日 広域体育館前
- 特産ジネンジョ食味会
……………11月1日 広域体育館前

挑戦

- 利き酒コンクール
……………11月1日 広域体育館

生活環境

- 下水道コーナー
- 全町リサイクルバザー
…10月31～3日 広域体育館
- 全町フリーマーケット
11月1日・3日 広域体育館前

発表会

- 第15回町芸文協芸能発表会
……………11月3日 第2体育室
- お茶のつどい・野点会
10月31日・11月1日・11月3日 町民センター



収穫の秋・産業文化祭の季節

町の産業・文化が一堂に集まる 第22回産業文化祭は 10月31日(土)～11月4日(水)開催

十月三十一日から十一月四日までの五日間、第二十二回町産業文化祭が広域五城目体育館、町民センターを会場に開催されます。産業や文化活動の成果が展示公開されます。町発展の息吹をぜひ肌で感じとってください。

広域体育館では、物産展示即売や生活工夫展、児童・生徒作品展などの協賛展示などが行われます。

町民センターでは、文芸展、芸術展などが行われます。

出品作品を募集中

産業文化祭では、農林産品や商工業品などの展示品を次のとおり募集しています。詳しくは、

産業文化祭事務局(役場農林課 内852・5215)へお問い合わせください。

○農林産品
①水稲②畑作物、たばこ③果実④野菜、花き⑤農林園芸加工品等⑥林産物⑦珍品(特に大きいものや珍しいもの)

○商工業品
①木材②木工品③工芸品④食品⑤工業品

○生活工夫展
・衣類更生品、自分のアイデアを生かしたもの

※出品物の受け付けは、十月三十日、体育館内で午前九時から正午まで行います。

褒賞授与式は11月4日

各部門ごとに出品物の審査を行い、優れているものに対して主催者賞などを授与します。褒賞授与式は、最終日の十一月四日、午前十時から広域体育館で行います。

飲酒運転を徹底追放しよう



五城目幼稚園のお友達も朝市通りで交通安全を呼びかけました

酒を飲んだら運転しない

今年になり、町内の飲酒運転違反者が増えています。今年の違反者は、八月末、現在で二十四人(昨年同期十人)になっています。これに伴って、県内で行われている飲酒運転追放等競争では、全県六十九市町村中、五十一位で、平成九年の全県十位から大きく後退しています。

地域や職場ぐるみで、酒を飲んでからの運転は絶対にしないようにしましょう。

飲酒運転4ない運動

- ① 運転するならば酒は飲まない
- ② 酒を飲んだら運転しない
- ③ 飲んだ人には運転させない
- ④ 運転する人にはすすめない

国民年金一口メモ

35歳から
40歳の方

タイムリミットが迫ってるよ

老齢基礎年金を受けるには、原則25年以上の保険料納付期間(免除期間などを含む)が必要です。

○今までずっと保険料を未納していた方へ。

・あなたが今35歳なら

これから60歳になるまできちんと納めれば、25年です。

・40歳なら(40歳の誕生日までなら)

65歳までの任意加入制度を利用すれば、ギリギリ間に合います。

・40歳以上の方

過去に少しでも納付期間があれば、年金を受ける可能性はあります。

※お問い合わせは、町民生活課(☎852-5112)へ

駆け足の10年間

ふるさと五城目会会長 永井 眞之助

昭和三十年代、在京の五城目町出身者の会「森山会」がありました。当時の集団就職の子どもや出稼ぎの人たちを激励する目的でつくられました。しかし、時代の変遷とともに、生活が豊かになったことや、核家族化し、個人レベルでの生活をエンジョイすることが優先され、先細りになり、年一回の集まりが一部の人の飲み会となり自然消滅したと聞いています。そして、平成元年、首都圏を中心に、町の活性化を目的に、情報の基地にしようと、首都圏ふるさと五城目会が設立され、今日に至ります。



木村千代田区長と佐藤町長と一っしょにパチリ！

役員は、会を設立させるために、町出身者千八百人の消息の確認と名簿づくりが進められ、模索しながら組織を作ってきました。ちょうどそのころ、千代田区と町との姉妹都市提携は、東京の五城目人としては大

変名普なことであり、会の運営を活気づかせ、その後の民間交流にも大変役立ちました。今、東京では、各県市町村の地場産物などの産地直送などが、目白押しに各家庭に進出していますが、マンネリ化していることが否めません。在京の県人会、ふるさと会が郷土に貢献しようと真剣に取り組んでいる会もあります。その中でも、私たちの会の活動は、注目され、評価されていると魁新報社の記者は語っています。しかし、この十年間、町にどのくらい役立ったか、いささか疑問もあります。千代田区民と五城目町民との交流のための「五百歳野球大会」、靖国神社さくらまつりでの「物産販売」や千代田区民への「だまご講習会」などでの町の物産のほんの少しだけのPRぐらいのもので、当初の目的の情報発信地としては機能していません。今、情報がはらんし、捨てる情報に手をこまねいています。この中から、町と情報を共有しあいながら、町が発展するように、一歩、成果を上げていくことを願っています。私たちが会員は、ふるさとを離れてはいますが、森山や馬場目川など、心の中ではいつもふるさとに思いをはせています。町民のみならず、「町は過疎でもいい、食べてさえいければいい」と言う方もいらっしゃるかもしれません。しかし、いつも前向きに、過疎は過疎なりに、元気の良い過疎にしていきたいことが大事だと思います。私たちのふるさと五城目会は、情報の基地として、会員の親睦と交流を通じて、すてきな五城目町になっていくよう取り組んでいきます。設立十年目の今、これからが正念場です。

いびきょうめんの文芸

【短歌】

さやさやと幼の耳を吹く風も
ある日冷たし秋冷は来る

大川 小熊 正明

英産敷きて妻摘むを待つ幼子に
ぶどうの棚より木洩れ日の降る

浦横町 大宮 一郎

簾ごし朝顔の美にみとれいぬ
加賀の千代女の命日ぞ今日

築地町 八木下みきこ

こうこうと照らしぬ月のその果ての
宇宙へと旅す今の世に生くる

田町 藤原 フミ

【俳句】

バス待つ子顔だけ見えて夏帽子

畑町 細田 ミナ

雲の影野をすべりゆく草もみじ

館越 本間 羊山

川岸の影せりあがる秋出水

新畑町 近江 安司

【川柳】

遺伝子の指図があつて低い鼻

長町 荒川祥一郎

脇役が大地に深く根を下ろす

新畑町 渡辺 松風

呼び水で時々右脳刺激する

畑町 一関 北柳

泥沼で咲いて優雅な蓮の花

畑町 畑澤 久一

安全運転は光り輝く車から!!

ポリマーガラス 特殊加工

大手企業、整備商工組合も採用している本物のポリマーガラス

1年間
ワックスがけは
いりません!



秋の特別
割引20%
実施中

加工料金

軽乗用車	15,000円
軽バン、ワゴン車	20,000円
小車 4メートル未満	18,000円 [ミラー・ジュエ]
中車 4メートル以上、4.5メートル未満	22,000円 [カー・ナ他]
大車 4.5メートル以上、5メートル未満	25,000円 [クラウン他]
普通乗用車ワゴン	30,000円以上
外車	30,000円以上

(有)佐藤自動車 板金塗装部

南秋田郡五城目町一番町 ☎(018)852-2059

町の話

遺族代表の謝辞を述べられた村田さんの献花



英霊に菊を供え平和を誓い合う 戦没者追悼式典

長生きおめでとつ 子どもから花束も贈られました



お年寄りの笑顔が町の支えです 敬老式

八月二十五日、町民センターで、町戦没者追悼式が行われました。式では、先の大戦で亡くなられた五百三十七柱の英霊に対し、追悼の言葉をささげ、出席者全員による献花が行われました。そして、ご遺族の方、ご来賓の方と再びこのようない悲しみを繰り返すことのないよう、永遠の平和とご遺族のご繁栄、町の発展をお祈りしました。

八月二十八日、広域体育館で、「敬老式」を開催しました。町の七十歳以上の方は二千四百五十三人。式典では寿状、記念品などを贈り、長寿をお祝いしました。
町がこのように発展し、今日を迎えることができたのは、お年寄りの方々が私たちと地域のために長年頑張ってくれたおかげです。ご労苦に感謝し、今後もお年寄りの方々を大切にしながら、より一層明るく住みよいまちづくりをすすめてまいりましょう。

みんなの心を映す清流馬場目川



「未来もきれいな川のままでいてね」 子ども川サミット

熱演に感動・また見たいな



生の演劇は迫力マントテン 学校音楽祭

九月十日、リバーサイド磯ノ目で、子ども川サミットが行われました。
このサミットでは、八郎湖に流れる川について、八郎湖周辺の小学生たちが、日ごろ、調べたことや意見などを出し合い、これからの川のあるべき姿などを話し合いました。
ゴミなどが無い、きれいな川を未来に引き継ぐことが、みんなの願いです。

九月八日、五城目小学校体育館で、町学校音楽祭が行われ、町の小学生みんなが「オペレッタ劇団ともしび」による演劇『金剛山』を楽しみました。
子どもたちは、ステージとの距離も近く、お隣の国・韓国の民族衣装や独特の楽器の音色、迫真の生の演技の迫力に圧倒されながら、楽しい時間を過ごしました。

親切・大切・日本一



スマイル車検

車検代行料

¥18,000

事前見積もり、だから安心

●営業時間●午前8時30分～午後7時（日・祝日を除く） ☎0120-841373

取扱い店

■(有)ワタナベ燃料

■デイリーストア五城目店

■アポロマート

TEL.018-852-9497

TEL.018-852-5333

TEL.018-875-3300

**公共建設工事等入札結果
工事名・契約額・落札業者**

- ▷ 国道285号線築地町地区老朽管布設替工事・12,075,000円
・畑沢電設 畑沢忠一郎
- ▷ 町道小学校通線送水管布設替工事
・22,470,000円
・八柳建水工業 八柳荘平
- ▷ 林道猿田沢線開設工事
・29,295,000円・高千建設 小玉清人
- ▷ 林道上滝ノ下線改良工事
・6,247,500円・佐藤工務店 佐藤学
- ▷ 林道猿田沢線用地測量及び登記委託業務・3,150,000円
・秋田共同技研 小玉清勝
- ▷ 岩野高崎線改良舗装工事
・70,875,000円・金野組 金野栄
- ▷ 公共下水道事業H1011号管路施設工事・90,825,000円
・杉本組 杉本馨
- ▷ 公共下水道事業H1012号管路施設工事・76,440,000円
・セコー 加藤政光
- ▷ 公共下水道事業H1013号管路施設工事・63,000,000円
・赤坂建設 赤坂賢治
- ▷ 公共下水道事業T1013号管路施設工事・8,263,500円
・セコー 加藤政光
- ▷ 都市公園事業雀館公園整備工事
・40,687,500円
・セコー 加藤政光
- ▷ 都市公園事業戸村堰緑道整備工事
・22,575,000円
・むつみ造園土木 佐々木吉和
- ▷ 古川町線側溝改良工事
・2,583,000円・今村建設 今村宏一
- ▷ 昭辰町線側溝改良工事
・2,940,000円・佐々直建設 佐々木学
- ▷ 恋地中丁線側溝改良工事
・2,583,000円
・佐々木林産土木 佐々木勝之助

町の標準小作料がかわりました

9年度米価の下落や急激な農業情勢の変化などに伴い、町の標準小作料を次のように改定しました。この標準小作料は、転作を加味したもので、適用は、平成10年に支払う小作料からとします。これを参考に、小作料を貸し手・借り手でよく話し合い、お互い納得のうえ決めてください。

		農地の区分	階級	小作料の標準額	収量
田の部	平坦部	大川 森山 旧五城目	全域	上田地域 32,000円	570*。
	中間部	馬場目(帝釈寺~水沢) 富津内(下山内~脇乙) 内川(黒土~浅見内の一部)		中田地域 26,000円	540*。
	山間部	馬場目(恋地~合地) 富津内(落合・高千・北々口) 内川(小倉・浅見内の一部)		下田地域 20,000円	510*。
畑の部		標準額は定めません			

※各地域とも、農地の諸条件(収穫など)に応じて標準小作料の上下30%を設定することができます。
 ※基盤整備などに伴う工事費負担分は、当事者間で協議してください。
 ※平成10年分から今までの小作料を変更するときは、11月末日までに農業委員会で手続きをしてください。
 ※お問い合わせは、地元農業委員または農業委員会事務局(☎852-5295)へ。

秋期農作業協定賃金と料金

町農業委員会では10年度の秋期農作業協定賃金と機械作業料金を次のように決めました。ご協力をお願いします。

作業内容		金額(円)	備考
稲刈り	人手 男・女	5,000	1日当たり
	バインダー 整理田	7,300	10㌥当たり(糸持ち、刈り取りだけ)
	コンバイン 整理田	15,200	10㌥当たり(運搬1,000円含む)
脱穀	ハーベスタ 整理田	6,700	10㌥当たり(運搬1,000円含む)
乾燥	生モミ	60*。	700
	半乾燥	60*。	470
もみすり調整		60*。	570
雑・畑作業 男・女		5,000	1日当たり
オペレーター		7,000	1日当たり(運転手だけ)

※1日8時間労働とする(食事なし) ※使用農機具には運転作業員1人とする
 ※運搬はほ場から受託農家乾燥機までとする ※悪条件の水田はこの限りではない

あっ! とおどろく洗濯の**大革命!**
 タオルでの手洗い洗濯を超える
魔法の布ソフト洗車機
 愛車を傷つけない 魔法の洗車機 **南秋初登場**
湖東商事
 五城目町大川国道7号線沿い ☎875-3550・4317

肖像写真
1日仕上げ!
 (カラー・白黒共)
 コンピューター ● 葬儀用写真
 による ● 着替え・バック消し
 画像処理 ● 古い写真の修整
イトウカメラ
伊藤写真館
 五城目町ガーデン松竹向かい ☎852-3667

《るみだんご
 ごまだんご
 よもぎだんご
 1本110円
お菓子のしげ友
 五城目町古川町 電話852-3238

募集

recruitment.collection

町営住宅入居者募集中

募集期間 10月15日(木)まで
 入居予定日 11月1日(日)
 ▷ 神明前町営住宅(神明前95-1)
 ・戸数 木造平屋建て3戸
 ・家賃月額 1万3,300円以下
 ▷ 広ヶ野町営住宅(高崎字行沢98-1)
 ・戸数 木造平屋建て1戸
 ・家賃月額 1万5,600円以下
 ▷ 敷金 いずれも家賃月額の3か月分
 ・月収20万円以下の方が入居できます
 ※申し込み・問い合わせ先
 役場建設課 (☎852-5252)

いっしょに育児サークルをつくってみませんか?

2歳未満のお子さんのいるお母さんとお子さんで、サークルをつくりませんか。サークル名や内容などは、参加するみなさんと一緒に考えましょう。
 ▷ 連絡先 石井美由紀 (☎854-2242)

五城目天翔太鼓メンバー大募集!!

だれでも演奏できるようになります。太鼓で流す汗は最高です。チャレンジしてみませんか?
 ▷ 対象 16歳~30代くらいまで
 ▷ 練習 毎週火曜日午後7時~9時、見学は自由です。お気軽にどうぞ。
 ▷ お問い合わせ先
 町中央公民館 (☎852-4415)

お知らせ

announcement

稲わらを燃やさないで

10月1日から11月10日までは、

県公害防止条例で稲わらなどの屋外での焼却が禁止されています。スモッグの発生や大気汚染、視界不良となる恐れがありますので、稲わらの焼却はやめてください。

計画出荷米以外の売り渡しにはまず届け出を

計画出荷米(自主流通米または政府米)以外の米の売り渡しには届け出が必要です。

食糧法では、自主流通米と政府米(国内産)を「計画出荷米」、それ以外の生産者から消費者へ直接売り渡す米を「計画出荷米以外の米」と分けています。この計画出荷米以外の米は、数量を届ければ自由に売り渡すことができます。忘れずに届け出をしてください。

▷ 届け出先 秋田食糧事務所昭利支所
 届け出用紙は同支所、役場農政課、第一種登録出荷取り扱業者(農協など)

▷ 届け出の方法

- ・届け出は郵送またはファックスで行ってください
- ・届出事務を第一種登録出荷業者に委託することもできます。
- ・届け出を行わなかった場合は、10万円以下の過料になります。

※ 届け出・問い合わせは、秋田食糧事務所昭利支所 (☎877-3110) へ

難病療育相談会が開催されます

県難病団体連絡協議会では、難病療育相談会を開催します。

- ▷ 日時 11月1日(日)
- ▷ 会場 秋田市・県社会福祉会館
- ▷ 対象 県内の難病患者やその疑いのある方・家族

町社会福祉協議会へ寄せられた善意(敬称略)

・7月29日 3万円 武石茂信 仲町

- (亡母ミヨ様の香典返しに代えて)
- ・8月18日 3万円 近藤強 田町(亡父養之助様の香典返しに代えて)
- ・8月27日 3万円 浅野貞一 大川(亡父善一郎様の香典返しに代えて)
- ・8月28日 5万円 泉谷卓史 昭辰町(亡父健二様の香典返しに代えて)
- ・9月2日 3万円 伊藤次男 大川(亡父伸三様の香典返しに代えて)
- ・9月9日 2万円 秋山秀男 雀館(亡母ハルノ様の香典返しに代えて)
- ・9月17日 2万円 進藤雅浩 大川(亡父克巳様の香典返しに代えて)
- ・9月18日 3万円 金子登 西野(亡祖母ヨシ様の香典返しに代えて)
- ・9月21日 3万円 舘岡秀雄 下高崎(亡母トクエ様の香典返しに代えて)
- ・6月4日 1万円 ボーイスカウト秋田第30団 団委員長和田喜次(祭典おみこしへのお花の一部)
- ・8月10日 7,800円 田町町内会 町内会長佐々木広志(夏まつりチャリティー募金)
- ・8月17日 4万8,320円 (財)千代田区コミュニティ振興公社 理事長黒澤功(きやどっこまつり出店コーナーの売上金)
- ・8月21日 4万5,350円 役場職員組合(きやどっこまつり出店コーナーの売上金)
- ・8月25日 2万円 藤陰流藤春会 代表 藤陰季代春(町戦没者追悼式の謝礼金)
- ・9月9日 9,085円 秋田部品(株)五城目工場従業員一同(納涼祭バザーの収益金)

森山荘に寄せられた善意(敬称略)

・8月4日 歌と踊り 五城目民謡同好会有志、小玉由太郎ほか5人

ドリム70 感謝の心を込めて
年0.7%の特別金利
 創立70周年記念定期預金
 お預入金額/10万円以上(ただし、お一人様500万円以内に限らせていただきます。)
 お利息(固定金利)/年0.7%(税引き後年0.56%)
 お預入定期預金/スーパー定期1年もののみといたします。自動継続もご利用いただけます。
 (ただし、継続後の金利は店頭表示金利となります。)
 まごころかよう
五城目信用金庫 本店 ☎852-2115

排尿異状が気になる熟年層に朗報
前立腺肥大に効くノギリヤシの薬効
快通水
 KAITSUSUI
 栄養補助食品 ノギリヤシ配合
 クスリは 五城目 中央ドラッグ 五城目町朝市通り ☎852-3217

11月 ゴミ収集日程表

◇ 燃えるゴミ ◇

収集町内	収集日	曜日
新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町 大川（1区～4区以外の地区）・森山地区・馬川地区	2日・5日・9日 12日・16日・19日 26日・30日	月・木
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・仲町・長町・米沢町 雀館・昭辰町・大川（1区～4区） 馬場目地区・富津内地区・内川地区	6日・10日・13日 17日・20日・24日 27日	火・金

◇ 資源ゴミ ◇

収集町内	空きビン類	空きカン類
馬場目地区・富津内地区・内川地区	第2月曜日 9日	第4火曜日 24日
新里町・広ヶ野・希望ヶ丘 大川（1区～4区以外の地区）・森山地区・馬川地区	第2火曜日 10日	第4火曜日 24日
今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川（1区～4区）	第2水曜日 11日	第4水曜日 25日
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎	第2木曜日 12日	第4木曜日 26日
田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町	第2金曜日 13日	第4金曜日 27日
全町	4日・11日・18日・25日	毎週水曜日は ペットボトル



お願い

次の燃えないゴミは、それぞれにまとめてください。
第2、第4の資源ゴミ収集日に収集します
・ガラス類：コップ、ガラス食器、ガラスの破片など
・金属類：なべ、やかん、アイロン、トースターなど
・他の燃えないゴミ：陶磁器、ポット、乾電池など

役場 町民生活課 ☎852・5112

山の遭難事故にご注意ください

キノコ採りのシーズンです。五城目の山々も今が真っ盛り。この時期は、毎年多くの人が遭難しています。特にお年寄りの方が一人でキノコ採りに出かけ道に迷ったり、急斜面から滑り落ちて事故に遭っています。

遭難は多くの人に迷惑をかけるだけでなく、多額の捜索費用がかかり、本人や家族の大きな負担となります。

みなさん、自分は大丈夫と思わずに、無理をせず次のことを守って慎重に行動しましょう。

① 秋の天候は変わりやすいので、早立ち、早着き、早帰りを守りましょう。

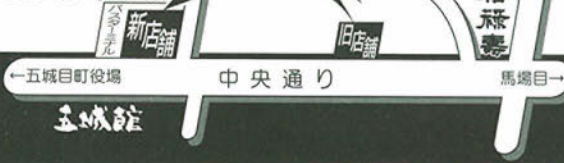


- ② 家族に行き先、帰宅時間を必ず話し出かけてみましょう。
- ③ 食料は多めに、雨具、マツチ、懐中電灯を持ちましょう。
- ④ 目先の収穫より足元の安全が第一。無理な行動は慎みましょう。
- ⑤ 入山後、天気が悪くずれそうになった場合は、早めに切り上げて下山しましょう。
- ⑥ 熊の出没に備え、ラジオや笛を携帯し、音を出しながら行動しましょう。



サタ館移転

営業時間
am6:00～pm8:00



より便利なお店を目指して

サタ館が装いも新たに
五城目バスターミナル内に移転いたしました。
今後とも、よろしくお引き立てのほどお願い申し上げます。

サタ館 五城目店
TEL 018-852-2228
FAX 018-852-9883
南秋田郡五城目町字鶴ノ木34


10月町民カレンダー

October
1998

日	月	火	水	木	金	土	
9月27日			<ul style="list-style-type: none"> ○毎水曜日は水曜スポーツ(広域体育館の無料開放) ○日本脳炎予防接種追加(湖東総合病院・平成6年3月～同年4月生まれ・受け付け13:30～14:00) ○南秋物産展(秋田市アゴラ広場) 	10月1日	2	 第15回国保杯全町ゲートボール大会(スパーク五城目・8:30～)	
4	<p>第8回あつまれ! げんきっこ(広域体育館・9:30～11:30)</p> <p>ポリオ投与2回目(笹尾医院・13:30～14:00・対象平成9年8月～同年9月生まれ)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○第35回町教育振興大会(町民センター・13:15～) ○3種混合予防接種1回目(湖東総合病院・13:30～14:00・対象平成9年12月～同10年1月生まれ) 			<p>体育の日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育の日スポーツ大会 ○温水プール無料開放 ○行政相談週間(10月17日まで) ○馬場目岳清掃登山(役場前7:00出発) 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ○母子手帳交付・妊婦相談(役場福祉保健課・9:30～15:00) ○なんでも健康相談(役場福祉保健課・13:00～15:00) 	13	<ul style="list-style-type: none"> ○森山荘運動会(10:00～) ○日本脳炎予防接種追加(湖東総合病院・13:30～14:00・対象平成6年7月～同年8月生まれ) 	<ul style="list-style-type: none"> ○機能回復訓練(森山地区公民館・13:00～15:00) ○ポリオ投与2回目(笹尾医院・13:30～14:00・対象平成9年10～同年11月生まれ) 	16	<ul style="list-style-type: none"> ○千代田区スポーツ交流(町弓道場・13:30～) ○五城目朝市「きのこまつり」(朝市通り・8:00～12:00) 	
		20	<ul style="list-style-type: none"> ○成分献血(役場前・9:30～) ○3種混合予防接種1回目(湖東総合病院・13:35～14:00・対象平成10年2月～同年3月生まれ) 			24	○広域五城目体育館の無料開放(行事のない第2・第4土曜日と毎週水曜日)
<ul style="list-style-type: none"> ○秋のいっせい清掃(全町・6:00～7:30) ○第5回朝市500年 ○記念マラソン大会(笹尾運動公園・10:00スタート) ○健康づくり講演会(広域体育館・14:00～) 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子手帳交付・妊婦相談(役場福祉保健課・9:30～15:00) ○なんでも健康相談(役場福祉保健課・13:00～15:00) 		<ul style="list-style-type: none"> ○2歳児歯科検診(役場保健室・受け付け12:45～13:15・対象平成8年5月～6月生まれ) ○日本脳炎予防接種2回目(湖東総合病院・13:30～14:00・対象平成7年6月～同年8月生まれ) 	29	30	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児健康相談(役場保健室・受け付け平成9年9月生まれ10:00～10:30・平成10年3月生まれ13:00～13:30) ○第22回町産業文化祭(広域体育館、町民センター・11月4日まで) 	

テレホン広報ごじょうめのご案内

町では、24時間、電話で町の情報、お知らせをお届けする「テレホン広報」を行っています。どうぞご利用ください。

 **0120-081898** (無料です)

水洗トイレ工事は お済みですか?

責任施工・安心価格・迅速

☆見積無料! お気軽にお電話ください。☆

南秋田郡五城目町字神明前81-3 ☎852-9372

有限会社 **共同管設備**

⇒水洗トイレ工事のご用命は、ぜひ当社へ



ごじょうめのわらした 作：大石清美

広報ごじょうめ 平成10年10月1日発行 (毎月1日発行) No.771 編集・発行/五城目町役場企画課 電話 018-8521-1792 秋田県南秋田郡五城目町西蔵ノ目1丁目1番地1 電話 018-8521-5352 018-8521-5399 印刷/湖東印刷所

飛行機大会 図画・工作の時間
に男子は模型飛行機をつくった。竹ヒゴを曲げるのやパラソルがぶつかった。校内大会で長い時間飛んだ優秀な飛行機は寒風山で開催される県大会に出場することができた。



写生大会 和紙が乾く頃になると紅葉の風景を描く写生大会があった。得意ではなかった。
※金や銀の入ってる24色を買った。買った時はうれしかった。



まき割り 学校で冬にたく大量のマキは、じかの父さんと母さんが移動丸ノコで切っていた。割られたマキはそのまますべて野積みされていた。



秋えんそく 森山のそばの通称「せんふり山」と呼ばれている所へ徒歩で登る秋えんそくもあった。途中の山道であちこちふって山の奥をのぞいたり、せんふりを感嘆したりして秋の一日をたのしんだ。



画板(がばん) ペニア板にヒモを通しただけの画板を肩からかけて絵を描いた。



まき運び 枚合めきのマキは雪が降る前に全校総出でマキ小屋まで運んだ。一回で2〜3本づつ、何回もあるいた。



あぐび味噌 中の実を食ったあぐびの皮は持ち帰ってあぐび味噌をつくった。味噌をつくらなければ、トウの実をひろって、たしは中をくり抜いて筒をつくらなければならない。とぐりは棒をさしてコマにしてみそんだ。



おくやみ申し上げます

佐藤 ヒデさん	76歳	8月4日	小倉
金子 ヨシさん	95歳	8月11日	西野
下山 マツエさん	80歳	8月12日	西蔵ノ目
佐藤 新一さん	78歳	8月16日	谷地中
浅野 善一郎さん	76歳	8月17日	大川
佐々木 フサさん	86歳	8月18日	坊井地
八柳 マツエさん	70歳	8月21日	大川
伊藤 伸三さん	67歳	8月21日	大川
泉谷 健二さん	67歳	8月22日	昭辰町
工藤 丈夫さん	66歳	8月22日	矢場崎
小熊 綾子さん	88歳	8月26日	下樋口

おたんじょう おめでとうございます

はじめまして
畠山 優希子 です
よろしくね!
お母さんから「思いやりのある優しい子に育ってね」



畠山 優希子 ちゃん	8月5日	一治・道子	田町
小林 未来 ちゃん	8月5日	直城・君枝	矢場崎
佐々木 菜穂 ちゃん	8月8日	直人・ふき子	新里町
宮田 有希子 ちゃん	8月12日	裕司・聡子	新畑町
小林 響騎 くん	8月20日	聡・直美	東蔵ノ目
石井 秀樹 くん	8月21日	秀行・直美	門前
工藤 遠菜 くん	8月24日	智明・祐子	雀館
後藤 翼 くん	8月24日	幸彦・いつ子	寺庭
三浦 速美 くん	8月25日	裕幸・容子	新里町
松橋 賢汰 くん	8月26日	雄輝・珠美	田町
小玉 健斗 くん	8月27日	広信・里美	希望ヶ丘

町の人口と世帯

平成10年8月末現在

	前月比	昨年比
人口 13,262	(-10)	(-178)
(男) 6,269	(-5)	(-72)
(女) 6,993	(-5)	(-106)
世帯 4,059	(+2)	(+1)

編集後記
◆この間の運動会で「ちよんまげ」で走ったのはこの私でした。いつもこんな走りマセ。でも、走り終わった後、チヨット変な気分になっちゃいました(笑)。意外と気はちよんまげの、だひよん。
◆九月三日 全
国広報コンクールの表彰状をいただきました。しかし、この表彰状のために広報をうかつているわけではありませぬ。いつも町民のみなさんの顔を思い浮かべて広報をつくらせているのです。でも表彰状を前にして飲む酒は、とてもおいしいんですよ。たくさんの方とのお話したことが思い出されます。◆多分、私はみなさんちよんとお別れです。広報づくりの仕事にお休みをいただきます。取材は夫が頑張ります。たけしたのんた。